

鹿屋の暑い夏、大盛況!!



7月18日にくしら夏祭り、8月1日にかのや夏祭り、8月2日に美里あいら夏祭りが行われ、それぞれが趣向を凝らしたプログラムで来場者を楽しませました。前夜祭も行われるなど、多くの人が大いに鹿屋の夏を満喫し、地域を盛り上げました。



未来の地球のために、ごみで宝物を



7月19・20日、鹿屋ライオンズクラブ結成60周年記念として、地元の小学生と共に廃材やごみを活用したアート制作事業「YOKA-ANBE CANVAS」で制作された巨大クジラが浜田海水浴場で展示されました。来場者は巨大アートを眺めながら、海の環境について考えていました。

鹿屋の海を満喫



7月20日、高須・浜田海岸で「かのやマリンスフェスタ2026」が開催されました。これは、マリンスポーツなどを通じて両海岸の魅力を知ってもらうために開催されるイベント。当日はバナボートなどの体験のほか、ビーチサンダルとばしなどのイベントが実施され、多くの人が鹿屋の海を満喫しました。

故郷の肝属川をきれいに



7月26日、肝属川沿いで「第43回肝属川クリーン作戦～ウォーキングごみ拾い～」が行われました。76団体・約1,000人が参加し、樋渡橋（下祓川町）から河原田橋（川東町）までのごみ拾いが行われました。参加者は、故郷の河川を少しでもきれいに、思いを込めてゴミを拾っていました。

平和について考える機会を



7月25日、市観光総合物産センターで「語り継ぎたい『鹿屋の記憶』展示コーナー」の設置に伴い開設式が行われました。これは、鹿屋と太平洋戦争の関わり等の資料を展示することで、平和について考える機会を創出するものです。同館で年末年始を除く9時～17時まで閲覧できます。

弓道で九州制覇を目指す



7月28日、鹿屋東中学校弓道部が市役所を訪れました。同部は5月の県大会で男子が2位、女子が優勝を果たし8月の九州大会に出場。全国を目指したいと抱負を語りました。

金銭教育の浸透を図る



7月28日、鹿児島キッズマネースクールゆめかなえ校から市内全小学校に金銭教育の普及を目指す絵本が寄附されました。贈呈式では、中野教育長が感謝の言葉を述べました。

ドッジボールで九州へ



7月27日、ドッジボールの県大会で上位入賞を果たし、九州大会に出場するBLAZE KANOYAの選手が市役所を訪問し、九州大会での活躍を誓いました。